

保育園の保育料について軽減を図るとともに、甑島地域にある4幼稚園で「預かり保育」の実施を行い、安心・安全の子育て支援を実施します。

高齢者や障害者の福祉対策で

は、はり・きゅう・マッサージ施術料助成回数の拡充や、福祉タクシーカー料金助成の対象者拡大など、住民ニーズの高いサービスの充実を図ることとしました。

平成20年度からの後期高齢者

医療制度のスタートに当たり特

別会計を設置しますが、4月からは市において各種届け出の受付や被保険者証などの引渡しなど窓口業務、保険料の徴収などを行うことになります。制度の移行に際しての準備に万全を期しています。

## ② 安全・安心で快適な

### まちづくりの推進

学校および幼稚園における緊急時の救命率向上を目的に、市内の全公立小・中学校、幼稚園に自動体外式除細動器(AED)を配備します。

防災対策では、防災行政無線デジタル化整備事業について、屋外拡声子局の新設・更新などを行い、市内全域で屋外の防災行政無線放送が聞けるよう整備します。また、地域における消防防災活動の要である消防団については、

退職消防団員などによる消防団サポーターの登録制度を創設し、災害時などにおける後方支援を行います。



AED (自動体外式除細動器)  
の一例

規に営業を志す方へ、その一部区画の貸し出しを行うチャレンジショップを実施し、商店街の新たな魅力づくりを行います。

また、薩摩川内らしい景観について、次世代へ引き継ぐための保全や、その活用方策などの検討を進め、景観条例、景観計画の策定を進めていきます。

### ③ 自立した産業経済発展に

#### 向けた基盤の整備

新たな農畜産物加工特產品などのブランドの掘り起こしを行い、本市の都市ブランド力の向上を図るほか、薩摩川内市全体の地域イメージブランドについても検討を進め、観光振興、定住促進と連動して官民一体となつたピアール活動を推進します。

人口の拡大による観光振興、地域活性化施策として、観光アドバイザーの招へいや、川内駅東西自由通路内のインフォメーションセンター設置、観光バスによる旅行商品の開発や川内港から甑島へのクルージング事業、蘭牟田池外輪山のサイン整備、市比野温泉の

商工業の振興では、中心市街地の空き店舗を活用し、市内各地域の特産品などの販売や、新

活化に向けた整備計画の策定など、市内各地域の観光素材を売り出します。

### ⑤ きめ細かで質の高い行政サービスの提供

広報薩摩川内については、フルカラー化と増ページを行い、行政情報や地域からのきめ細かい話題を、より分かりやすく見やすい内容で提供し、市民が情報を共有できるよう内容の充実を図るほか、電子決裁の導入などによる効率的な事務処理を進めるとともに、統合内部システム導入事業については、平成20年度から財務会計や人事給与システムの第2期整備に着手します。

歳入面では、普通交付税において、地方再生対策費の創設に伴う需要額試算や、昨年度に引き続き措置されることとなつた「頑張る地方応援プログラム」に係る交付税措置による増額などを見込んだほか、平成19年度当初予算に比べ、それぞれ繰入金で2割、起債で1割程度減額措置いたしました。

これらの結果、一般会計当初予算の規模は4,61億7,000万円、簡易水道など16の特別会計の合計で2,82億4,627万円となりました。

依然として高い経常収支比率などを踏まえ、将来にわたつて持続可能な健全財政を堅持するため、引き続き徹底した事務事業の見直しを行いつつ、必要な行政課題への重点的な経費配分に努めました。

歳入面では、普通交付税において、地方再生対策費の創設に伴う需要額試算や、昨年度に引き続き措置されることとなつた「頑張る地方応援プログラム」に係る交付税措置による増額などを見込んだほか、平成19年度当初予算に比べ、それぞれ繰入金で2割、起債で1割程度減額措置いたしました。

依然として高い経常収支比率などを踏まえ、将来にわたつて持続可能な健全財政を堅持するため、引き続き徹底した事務事業の見直しを行いつつ、必要な行政課題への重点的な経費配分に努めました。

## 予算の大綱について

予算の大綱について

予算の大綱について



平成23年春に全線開通が予定される九州新幹線

### ⑥ 本市の未来を支える

#### 人材の育成

生涯学習では、本年度策定する薩摩川内市生涯学習推進計画に基づき、「地域力を活かす生涯学習社会の実現」を基本目標として、さらなる学習活動支援の充実を図ります。

以上の六つの重点項目に掲げた事業のほか、都市基盤整備で周辺、入来温泉場の3地区の土地区画整理事業を進めるとともに、限之城高城線、横馬場田崎線、駅前白和線など都市計画道路の整備を推進します。

「地域力が奏でる都市力の創出」を基本理念として「市民が創り市民が育む交流躍動都市」という将来都市像に向かつて各種政策を展開しています。これからも、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いします。